平成20年度地域住宅モデル普及推進事業による展示住宅等の概要（平成22年度成果報告）

（とりまとめ都道府県名　福島県　）

事業者名：合同会社地球と家族を考える会	展示住宅等の建設地住所：福島県須賀川市雨田字後中山136－1
事業者連絡先：024-923-5400	事業の種類：①展示住宅、 ②生活体験施設
総事業費：2,656万円（うち補助金2,128万円）	基本性能等の基準： ①新築（長期優良タイプ）、②新築（長寿命化普及タイプ）、③改修

＜展示住宅・生活体験施設の平面図＞

＜展示住宅等の仕様等＞

①床面積：（1階）76.03㎡、（2階）29.00㎡

②外観：一部二階建て切り妻屋根

③構造（部位毎の建材、寸法等）：
軸組構造
（4寸柱に135ミリ厚の杉板落とし込み）

④断熱性能：
断熱等級4（Ⅱ地域断熱性能に合致）

⑤展示期間：平成22年4月～平成29年3月

＜展示住宅・生活体験施設の特徴＞

①福島県産の杉間伐材が主材料で、構造体・造作材・内装材の殆んどに無垢のまま使用している。これは福島県の林業が活性化することで川上～川下まであらゆる地域の活性化を促すことに有効であり、且つ、地球温暖化の抑制に貢献する構法である。

②伝統構法を基とし、木組み＋込み栓で構成した金物を極力使用しない構法である。
当構法はこの度の震度6強にも損傷を被らなかった耐震性の高いものである。
ユニバーサルデザインを基本とし、メーターモジュールで構成しているため、全ての世代、高齢者や車椅子使用者も暮らしやすい住宅である。

③子供たちの成長過程の中で特に食育を重視しなければならない世代にポイントを定めた。
キッチンを核としたプランにしており、キッチンの周りを回遊できる。子供たちに食への興味を持たせることが大切なため、2階の子供部屋からもキッチンが臨めるようにしている。若い世代が地方に住まうことでその地域が活性化することへの応援の想いが込められている。

＜平成22年度の成果＞

①来場者数又は生活体験者数（平成22年4月～平成23年3月）：153名

②来場者又は生活体験者の主な声：

〇無垢杉の香りが気持ちよく、安らぐ空間
〇広がりのあるゆったりした、明るい、暖かさのある、心地良い空間
〇動線が良く、台所の使い勝手が良さそう